



2022年2月1日

各位

会社名 大崎電気工業株式会社  
 代表者名 取締役会長 渡辺 佳英  
 (コード番号 6644 東証第1部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員経営戦略本部長  
 上野 隆一  
 (TEL. 03-3443-7171)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

2021年11月2日に公表した「第2四半期連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、未定としておりました2022年3月期通期の連結業績予想について、下記の通り公表いたします。また、2022年3月期通期の個別業績予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

## 記

## 1. 連結業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	75,000	700	600	△900	△18.33
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	76,255	2,684	2,888	482	9.84

## 修正の理由

2021年11月2日に、国内外において主力製品であるスマートメーターの電子部材の調達に支障をきたしている影響を合理的に算定することが困難であることから、通期の連結業績予想を一旦取り下げ未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報をもとに業績予想を算定しましたので、公表いたします。

スマートメーターの電子部材の調達難の影響は、世界的な供給不足により第4四半期にかけて国内外ともに継続する見込みです。国内計測制御事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、エネルギーマネジメント関連製品・サービスや賃貸物件向けスマートロックなどの売上が低調に推移する見込みです。また、国内外ともにスマートメーターの原材料価格高騰により、利益率の低下が見込まれます。さらに、年初計画において連結子会社の売却益16.8億円を特別利益として織り込んでおりましたが、計上時期が来期となる見通しです。

これらにより、次頁の表のとおり、2021年5月11日公表の年初計画を売上高及び利益面ともに下回る見込みです。

(参考)年初計画との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
2021年5月11日発表 年初計画(A)	百万円 83,000	百万円 3,500	百万円 3,300	百万円 3,000	円 銭 61.16
今回修正予想(B)	75,000	700	600	△900	△18.33
増減額 (B-A)	△8,000	△2,800	△2,700	△3,900	
増減率 (%)	△9.6	△80.0	△81.8	—	

来期以降へ向けて、事業ポートフォリオごとに収益改善策を進め、連結収益基盤の強化を図っていきます。詳細は、2022年5月の本決算及び中期経営計画発表時に公表いたします。

2. 個別業績予想について

2022年3月期の個別業績の予想値は、開示を省略しておりましたが、連結業績予想の修正における影響が大きい  
ため公表することといたしました。

2022年3月期通期個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 25,610	百万円 333	百万円 1,093	百万円 747	円 銭 15.24
今回発表予想(B)	22,700	△1,000	△100	△150	△3.05
増減額 (B-A)	△2,910	△1,333	△1,193	△897	
増減率 (%)	△11.4	—	—	—	

※本資料の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によ  
って予想値と異なる場合があります。

以上